

# はじめよう経済学 第1講 市場

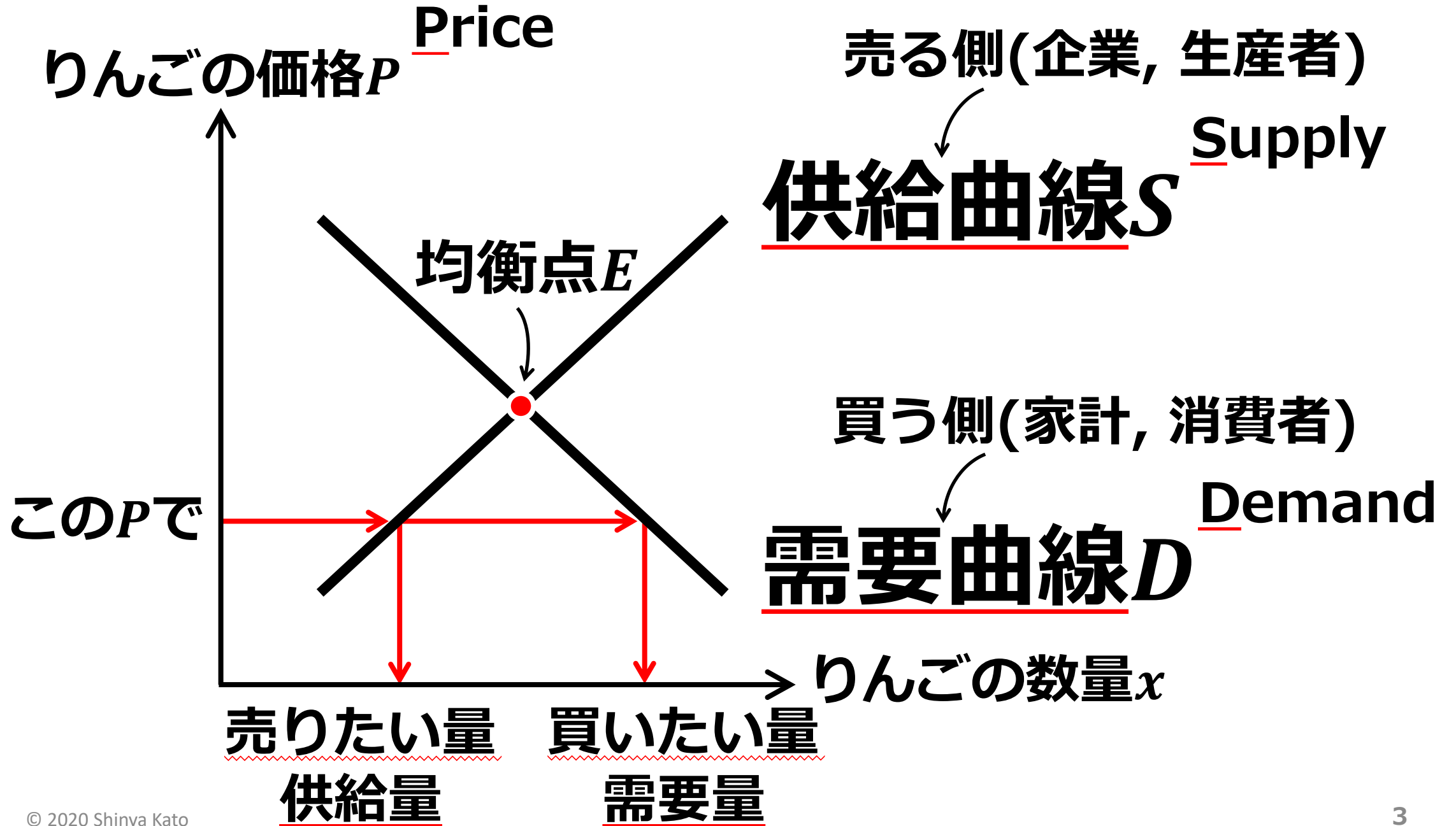
講師：加藤 真也

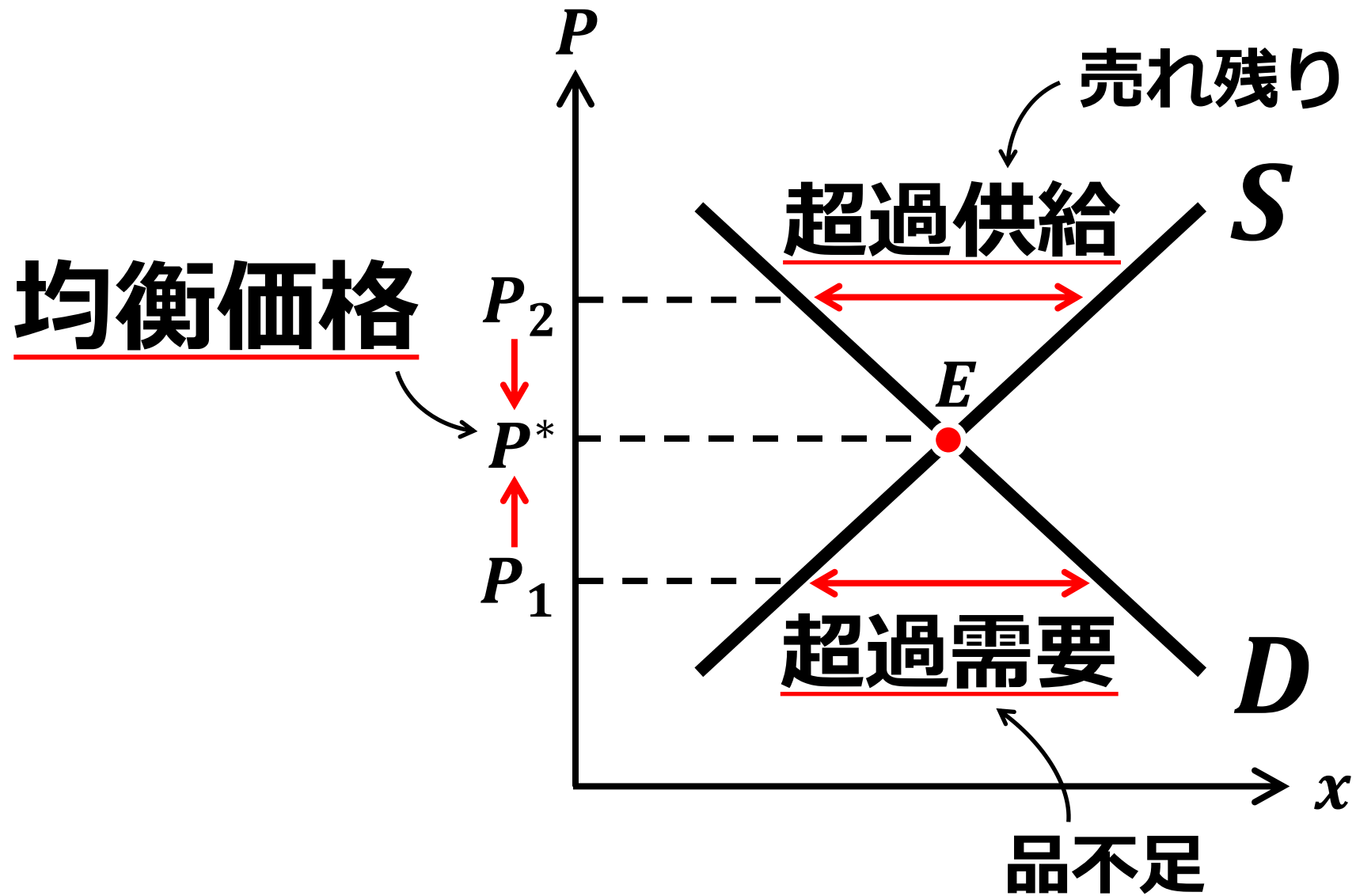
# 今回(第1講)は…

1. 神の見えざる手
2. 需要曲線と供給曲線のシフト
3. 余剰分析
4. 価格規制と数量規制

# 市場

財・サービスが取引される場  
有形 無形





# ポイント

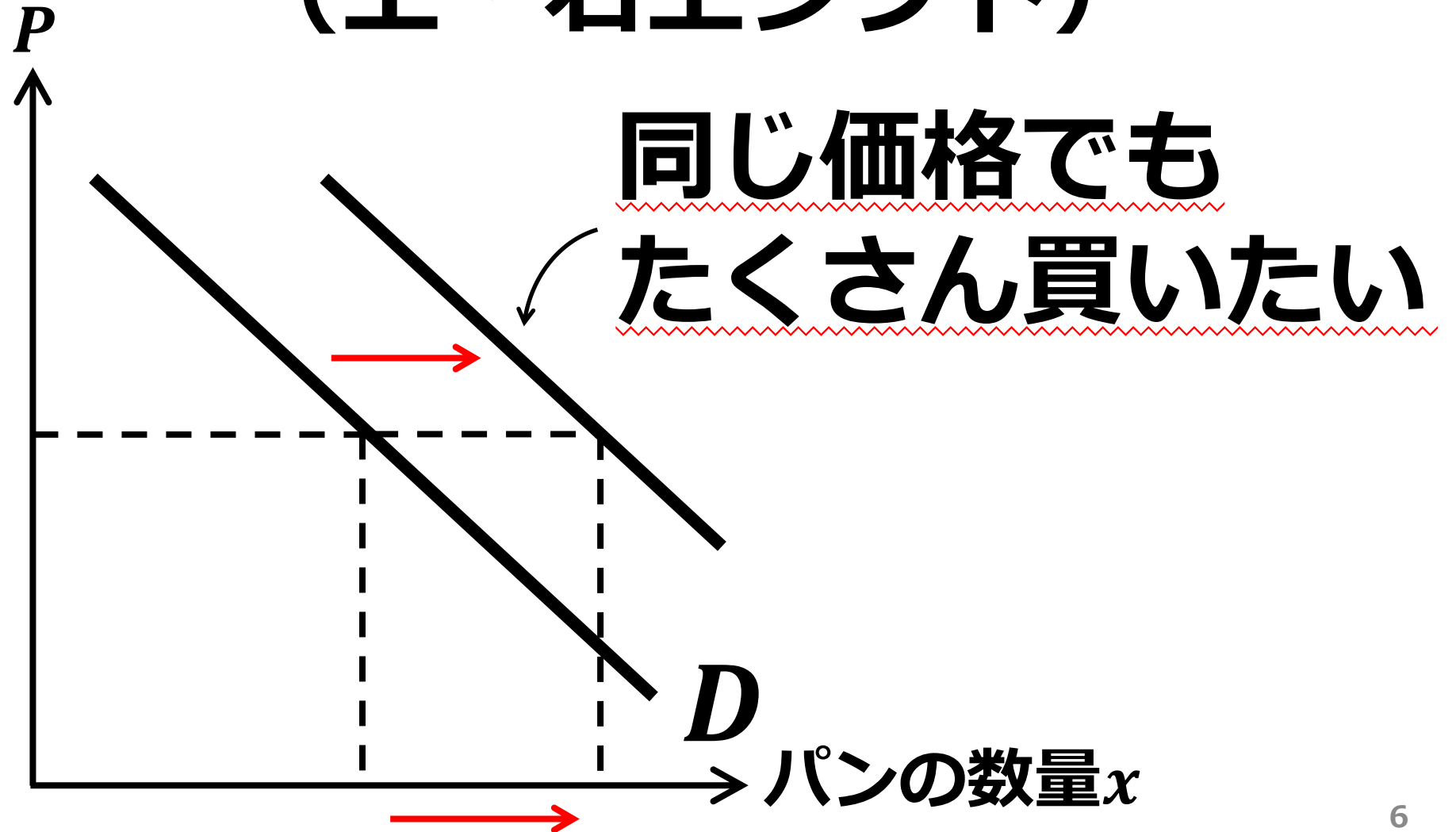
価格メカニズム



神の見えざる手 (市場メカニズム、  
価格の自動調節機能) によって、  
売れ残りも品不足もない  
点Eが実現する

by アダム・スミス  
『国富論』

- **$D$  曲線の右シフト**  
(上・右上シフト)



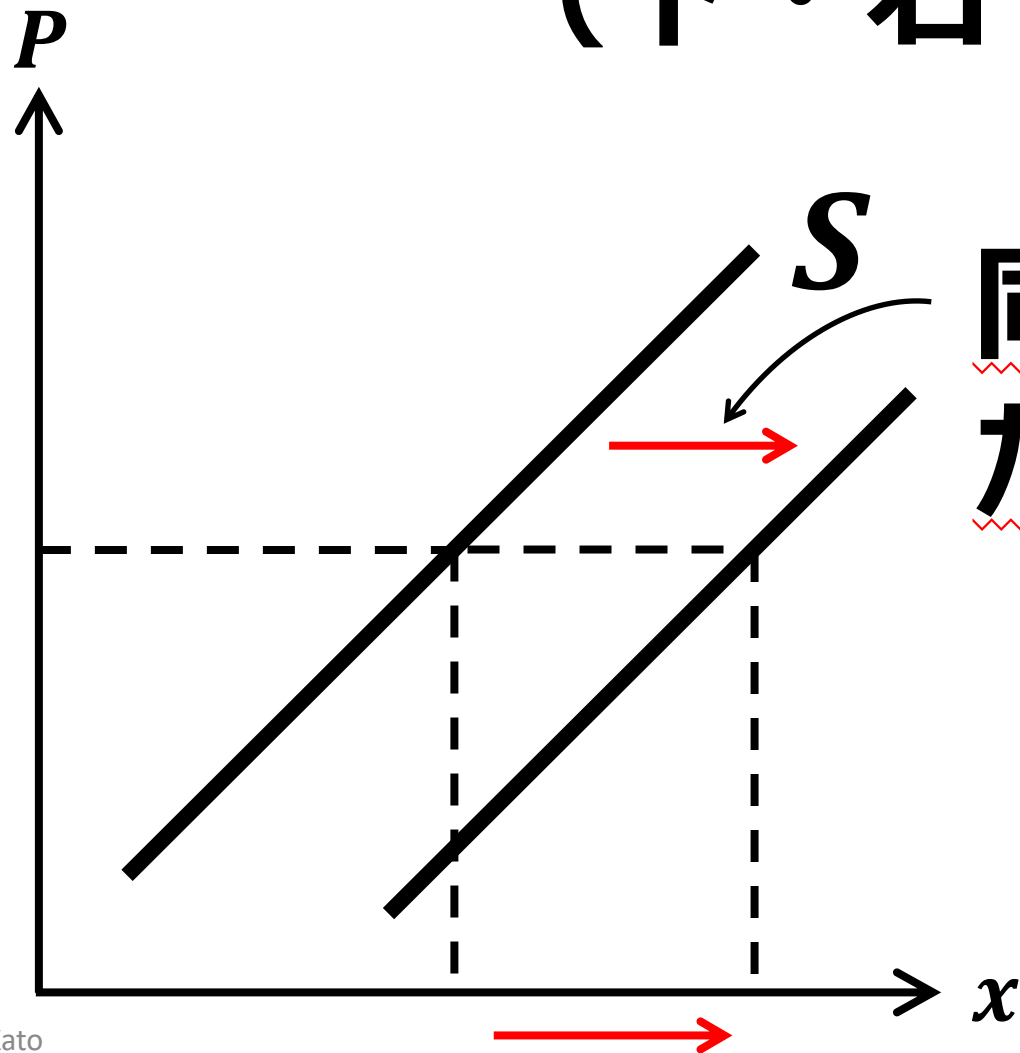
# 原因

第5講

- ① 所得の増加（上級財のとき）
- ② パンの好み ↑ 選好  
例 宣伝・広告
- ③ 代替品 (例 コメ) の  $P$  ↑  
( $\rightarrow$  コメの  $D$  ↓  $\rightarrow$  パンの  $D$  ↑)
- ④ 補完品 (例 バター) の  $P$  ↓  
( $\rightarrow$  バターの  $D$  ↑  $\rightarrow$  パンの  $D$  ↑)



- **$S$ 曲線の右シフト**  
(下・右下シフト)



同じ価格でも  
たくさん売りたい

# 原因

① 生産コストの低下

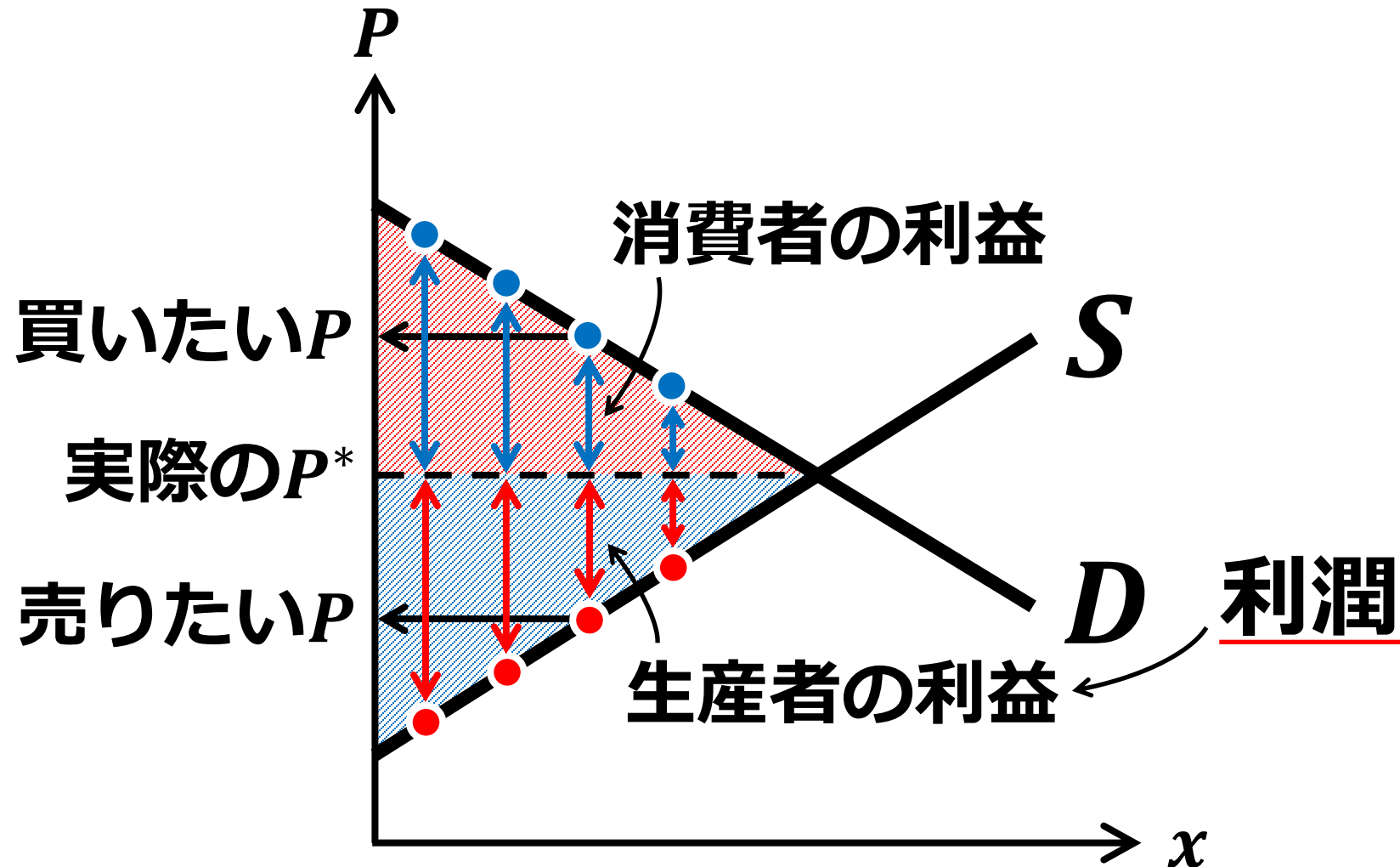
例 人件費↓, 原材料費↓など

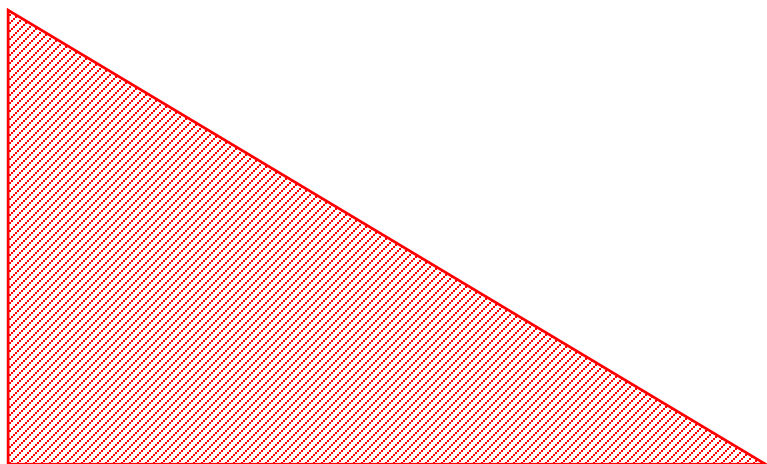
② 技術進歩(生産性の向上)

# 覚え方

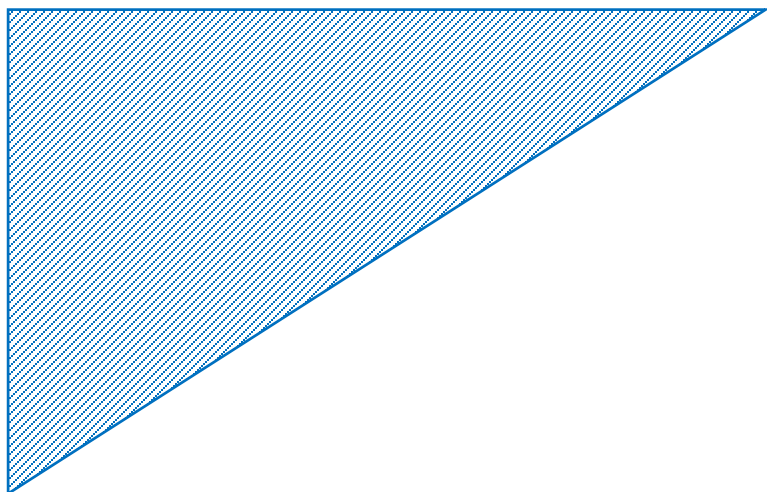
**$D$ の右シフトは家計に良いこと、  
 $S$ の右シフトは企業に良いこと  
が多い**

# • 余剰分析





**: 消費者余剰**

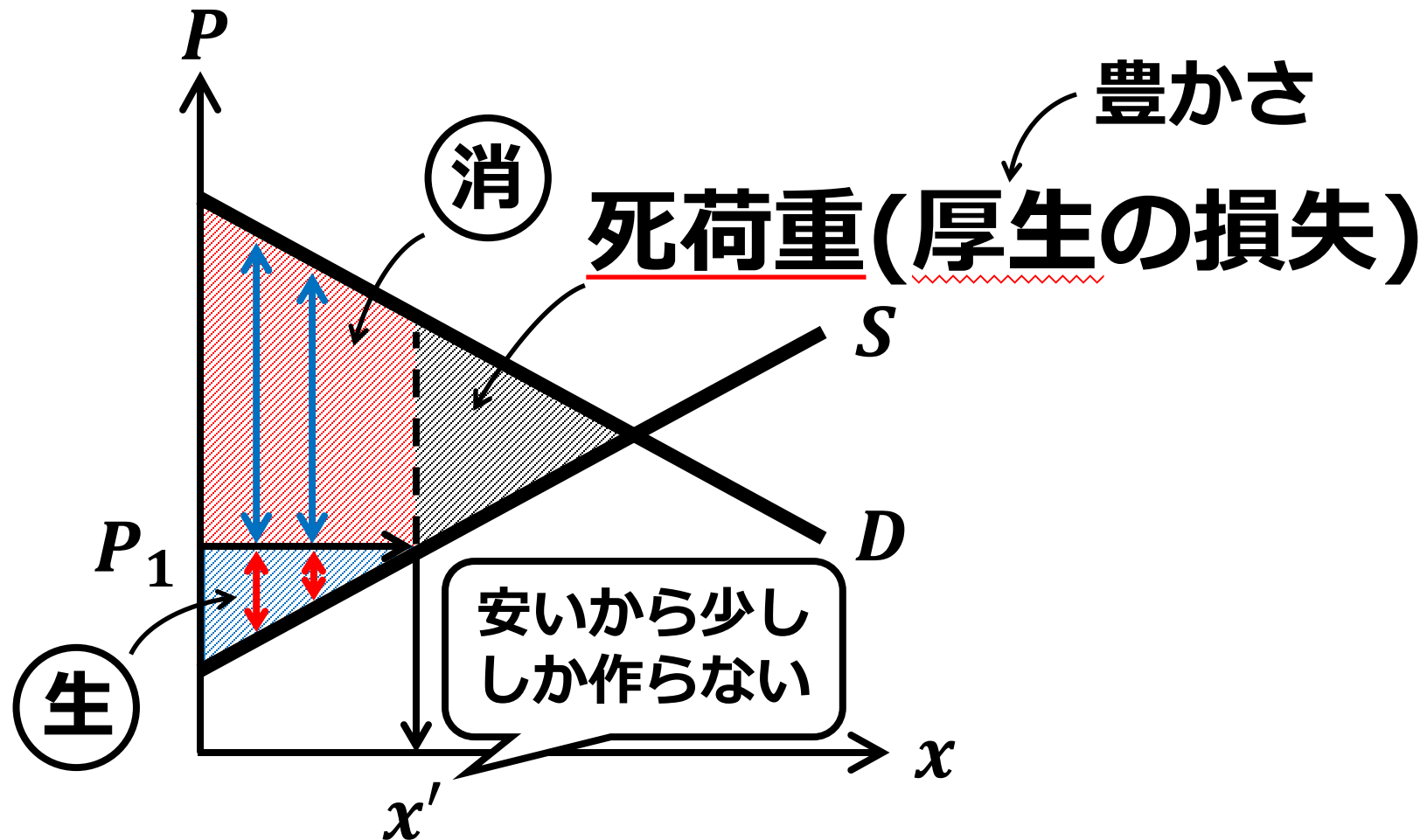


**: 生産者余剰**

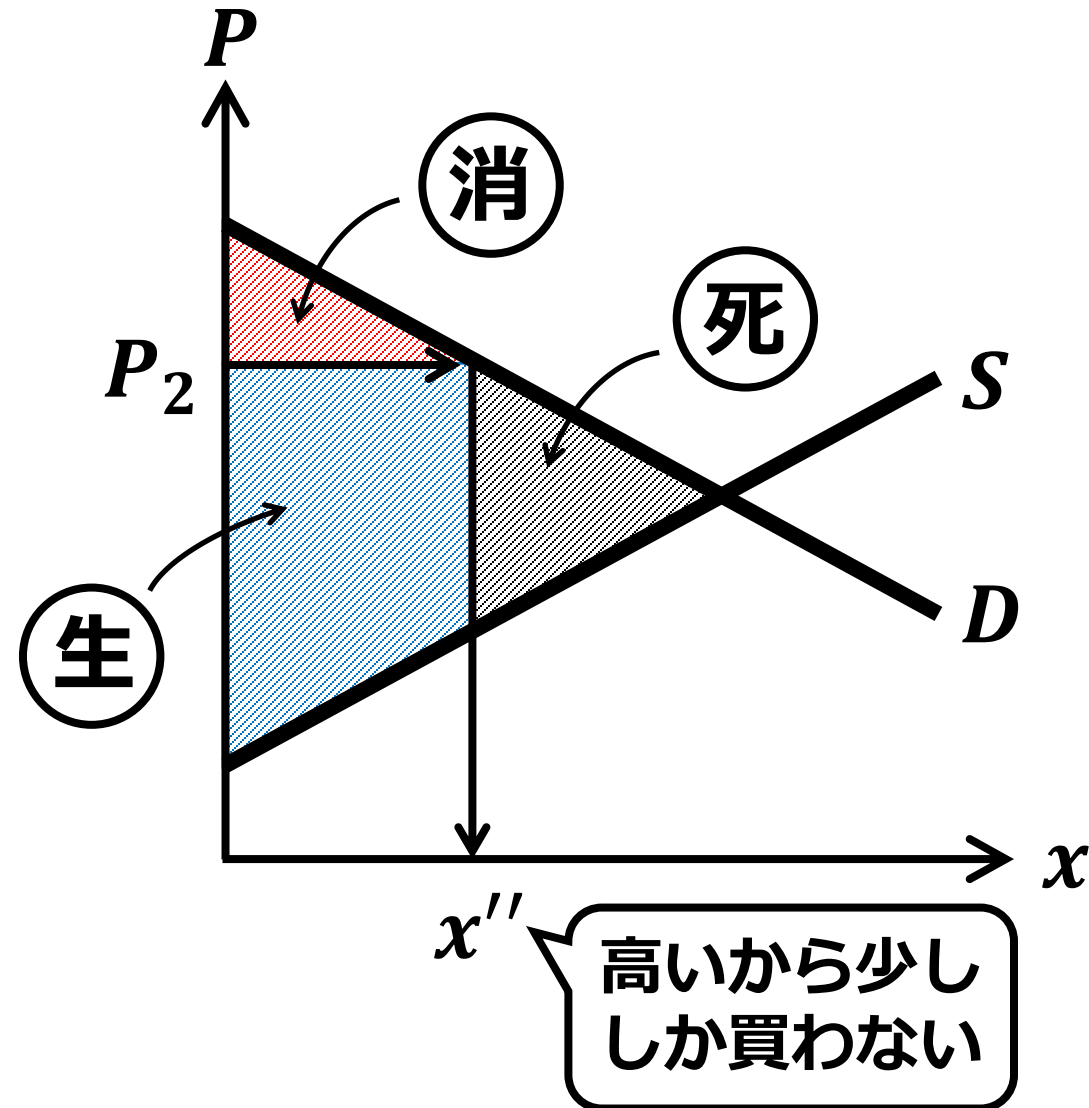
**(社会的)  
総余剰**

# ① 価格規制

## (1) 低価格 $P_1$ に規制

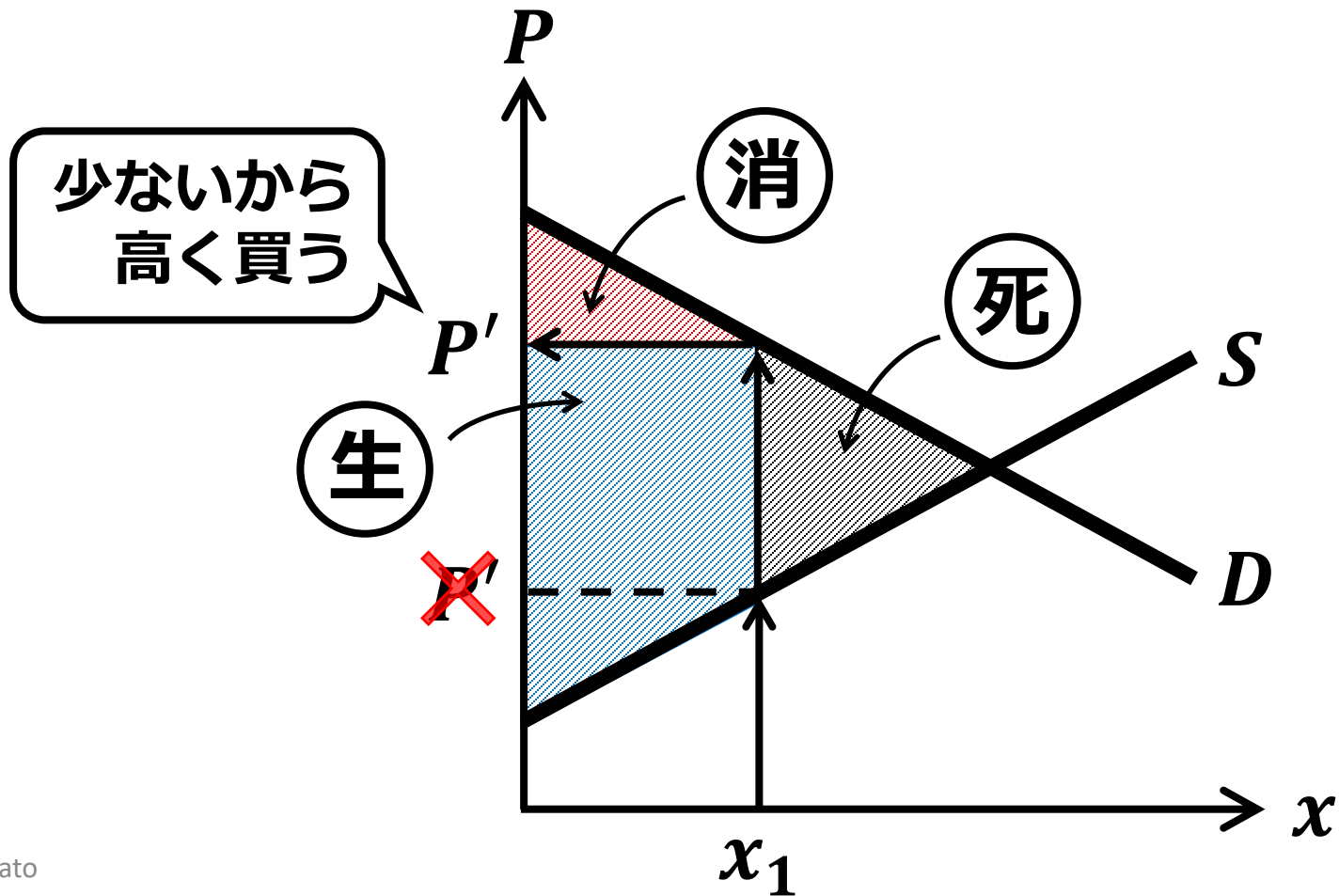


## (2) 高価格 $P_2$ に規制



# ② 数量規制

## 少量 $x_1$ に規制





# ポイント

規制は死荷重を発生させる

⇒ 小さな政府がよい

# 例題

$D. x = -2P + 10$  : 需要関数  
のとき、 $P = 4$ における  
消費者余剰  $CS$  を求めよ。

Consumer Surplus

# 解答

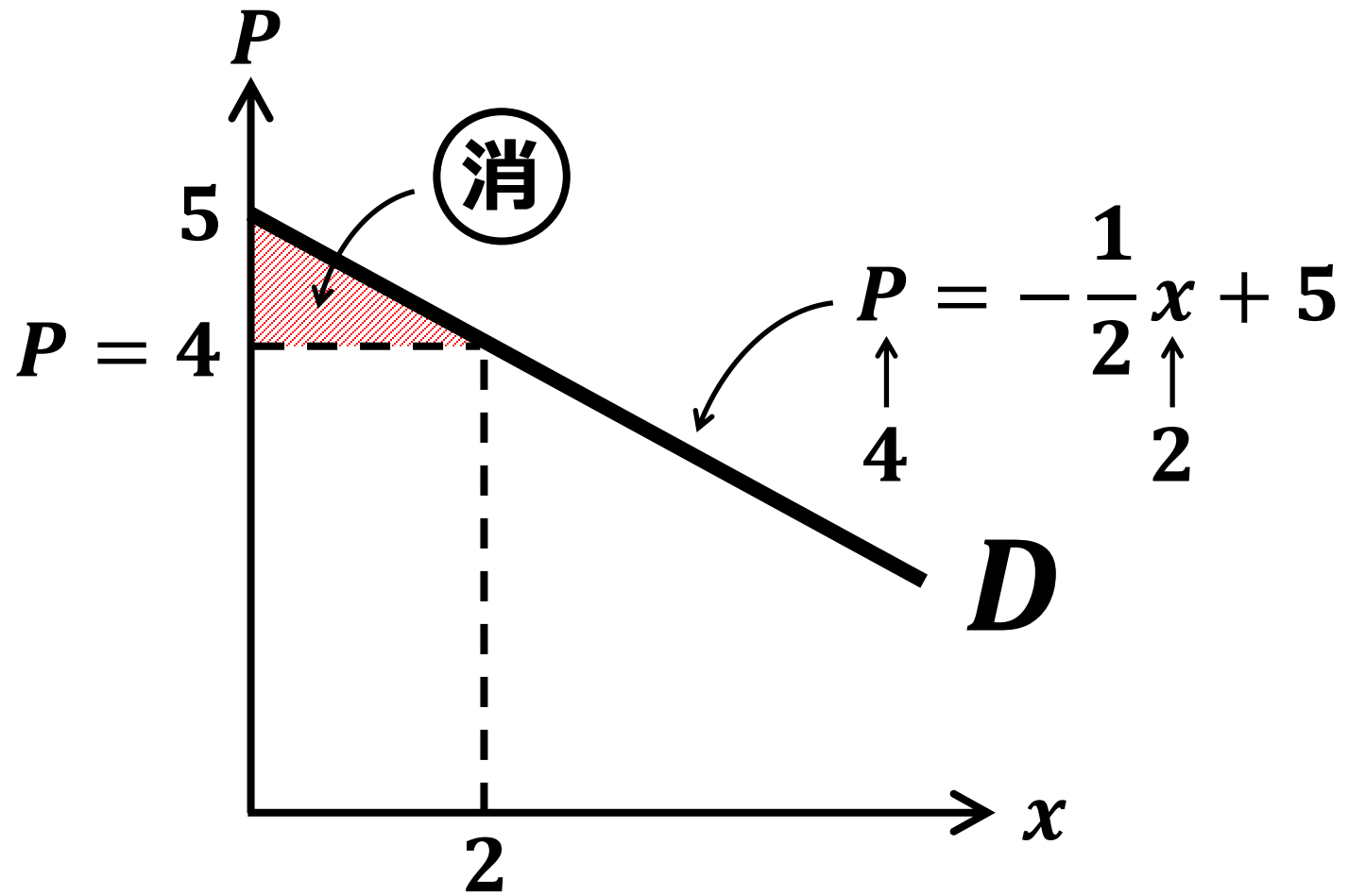
$$x = -2P + 10$$

より、

$$2P = -x + 10$$

$$P = -\frac{1}{2}x + \underbrace{5}_{\text{傾き}} : \text{逆需要関数}$$

切片



$$\begin{aligned}
 CS &= 2 \times (5 - 4) \div 2 \\
 &= \underline{\underline{1}}
 \end{aligned}$$

# 次回(第2講)は…

- **微分が登場します**  
(数学で不安な人は第0講へ)
- **需要の価格弾力性**  
(需要曲線についてのお話)
- **小テストと問題集で復習を!**